

森地熱発電所

施設管理者 : 北海道電力(株)道南地熱エネルギー(株)
施設所在地 : 北海道茅部郡森町
調査見学時期 : 平成4年9月29日
施設概要

この地熱発電所はイカメシで有名な森町の濁川盆地に設けられた生産井から蒸気を送り、5万kWの出力(現在は約2.5kWで操業中であるが、将来5万kWにする予定)を得て、発電後の熱水は還元井により再び地下に戻される。

濁川盆地は昔の火山のカルデラの上にあるので、深さ700mから2,400mの井戸により豊富な蒸気を得られ、発電以外にハウス栽培の農業も盛んであり、出稼ぎに依存しない地区との説明であり、無公害エネルギーを利用した将来の街づくりが楽しみな地域である。(GECニュース第38号より抜粋)